



第一回家庭教育学級研修会 <5月8・11・12日>

各学校の代表者にお集まりいただき、事務処理等の進め方の説明と、家庭教育学級の開設目的や26年度の学習活動、情報交換会報告、年間計画の立て方等々についての研修会を馬橋・常盤平・松戸の地区ごとに行いました。

I. 家庭教育学級の『ねらい・目的』は、

- 1 家庭教育（子育て）や家庭のあり方等についての
[学びあい]
- 2 学年の枠を越えての話し合い、交流、豊かな人間関係づくりを通して、何でも相談できる
[仲間づくり]
- 3 そして、「学びあい」と「仲間づくり」を重ねていくことでの
[自分力の向上] です。



II. 事務処理等説明

『家庭教育学級の手引き』にそって、各提出書類の変更点や確認、予算関係その他等についての説明及び質疑応答。

III. 研修会（概要）

- 1 平成26年度の学習活動について（25年度との比較）
 - ・参加者数は、39名増（学級生以外の参加者数が増）
 - ・講演、講義の回数がやや減少
 - ・親子参加型や学級生以外の保護者に呼びかけていく機会を今後も増やす
- 2 26年度第3回情報交換会の報告

「みんなの考えをまとめていくための話し合いの仕方」をファシリテーター岩井秀樹氏を講師にお迎えし学習した。参加した学級生からは、家庭教育学級を運営していくうえで有効であったとの意見を多数聞くことができた。



3 年間計画の立て方

- ・各学級の「実態」「課題」「保護者の願い」をもとに計画を立てることが原則である。
- ・具体的な例をもとに「テーマ」や「年間計画」の立て方を説明。

IV. 他校との情報交換

